

2021年度第2四半期 決算説明資料

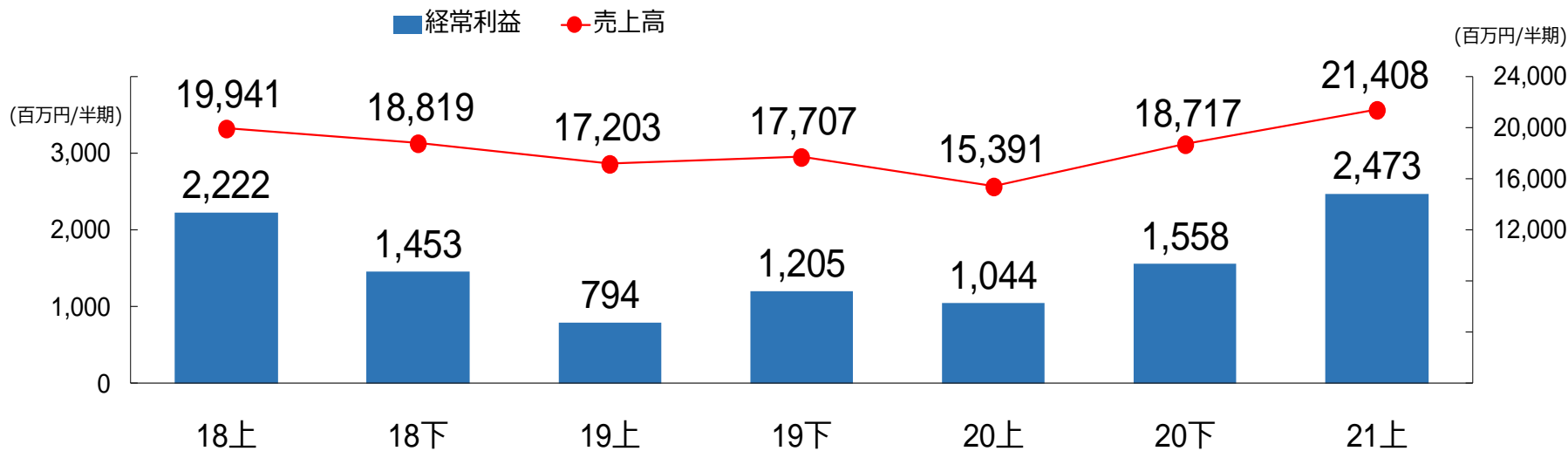
2021年10月27日

Micro&Fine Technology



NIPPON SEISEN 日本精線株式会社

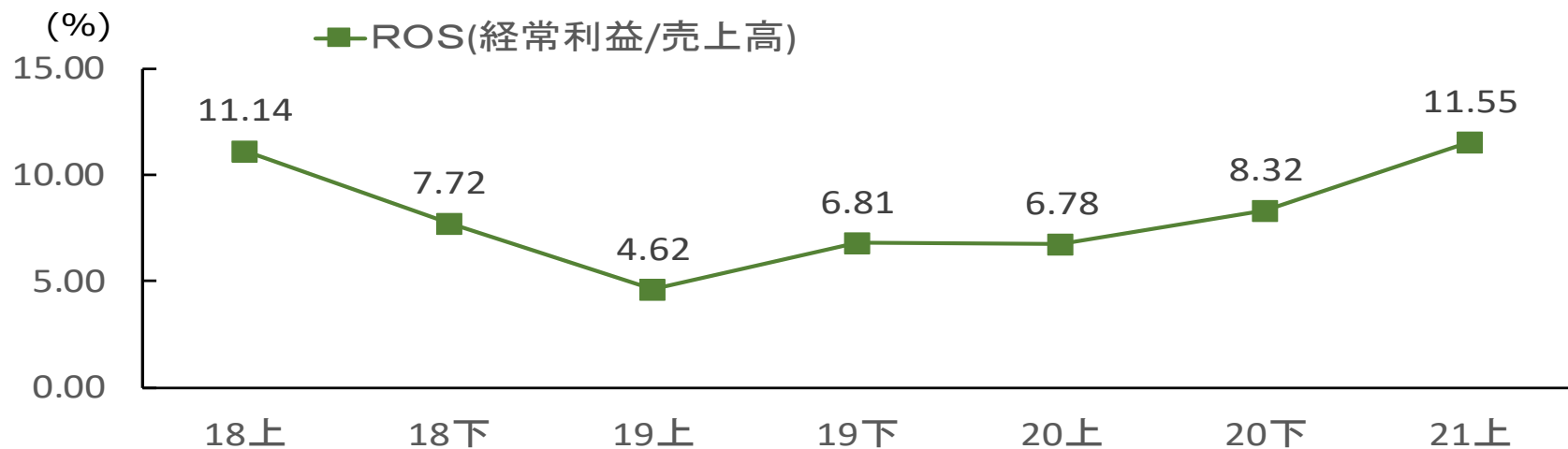
連結売上高・経常利益推移(半期毎)



※タイ精線の決算期を変更(2月→3月)

今上半期7カ月(3~9月)、年度13カ月(2021年3月~2022年3月)

3月度タイ精線単体: 売上高401百万円、経常利益36百万円

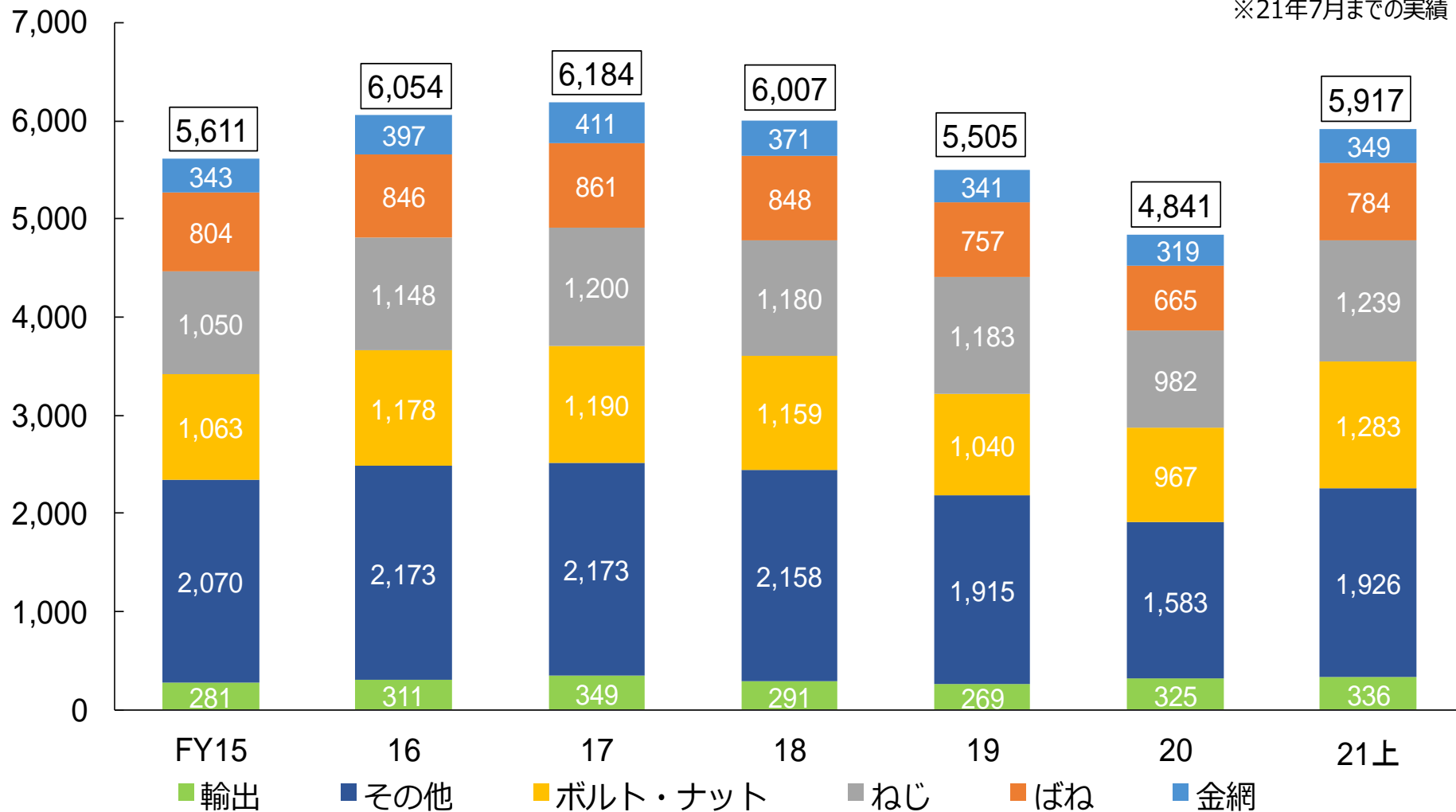


業界出荷数量の推移(ステンレス鋼線)

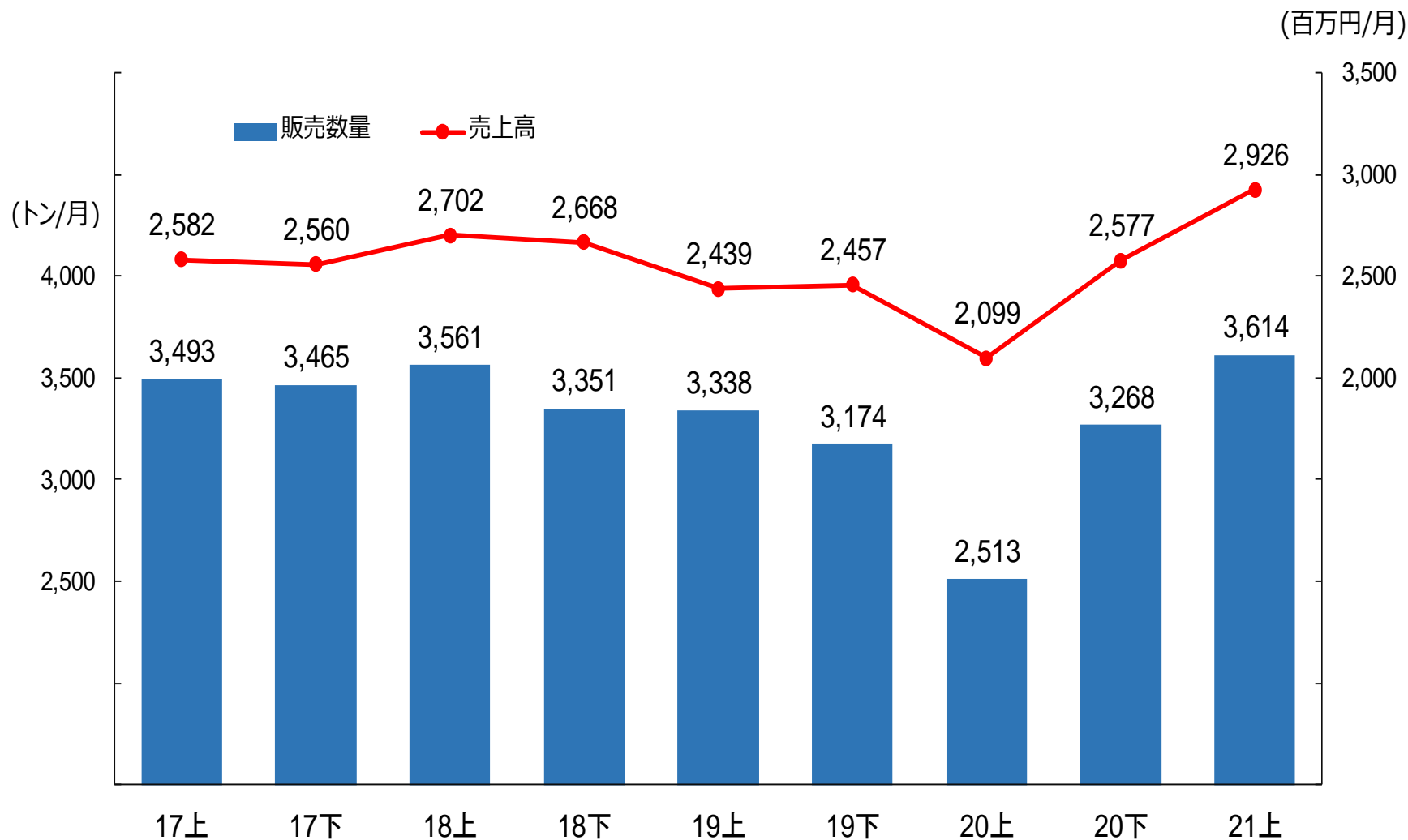
(トン/月)

出所：ステンレス協会

※21年7月までの実績

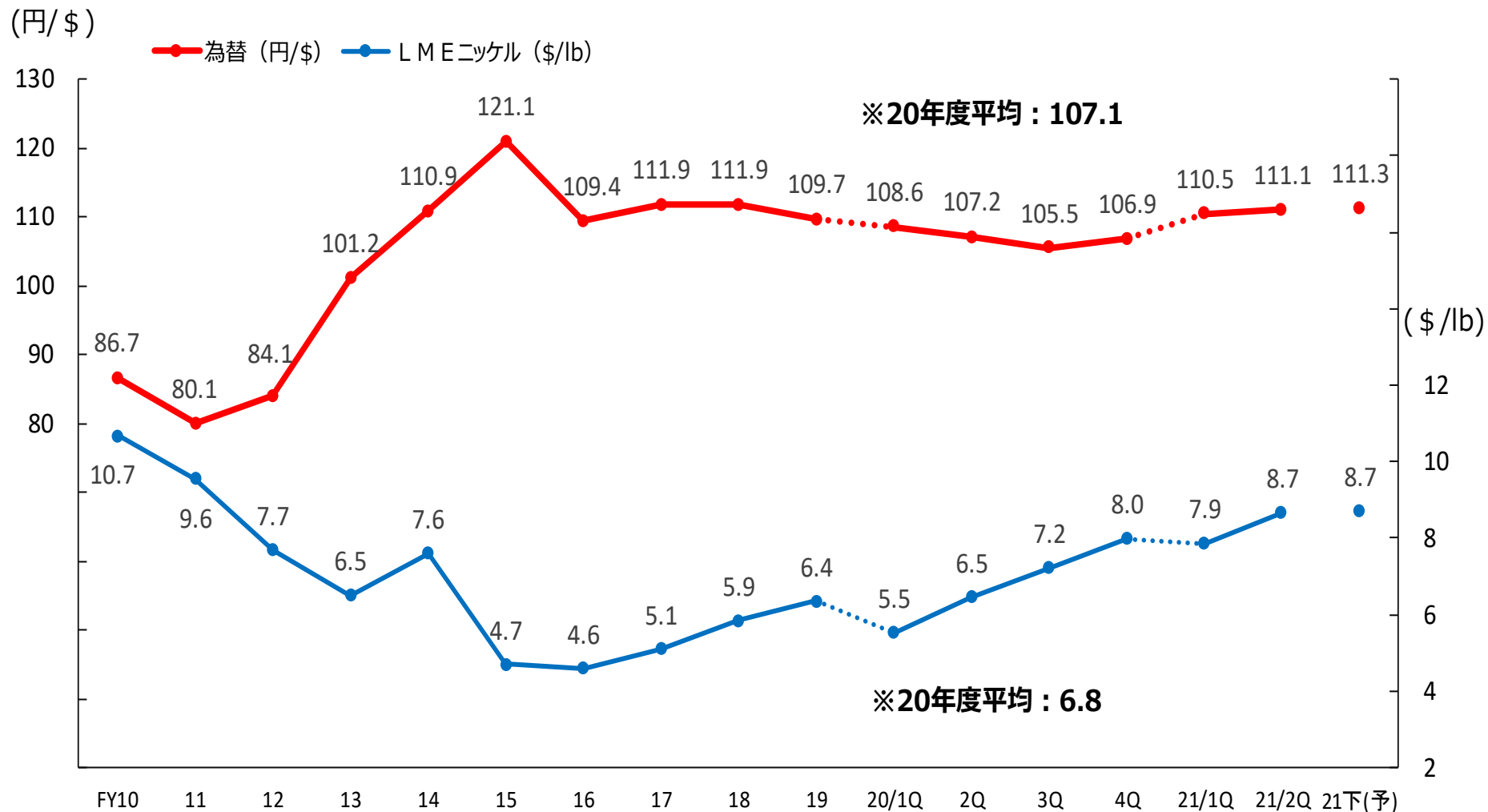


部門別売上高の状況(ステンレス鋼線)



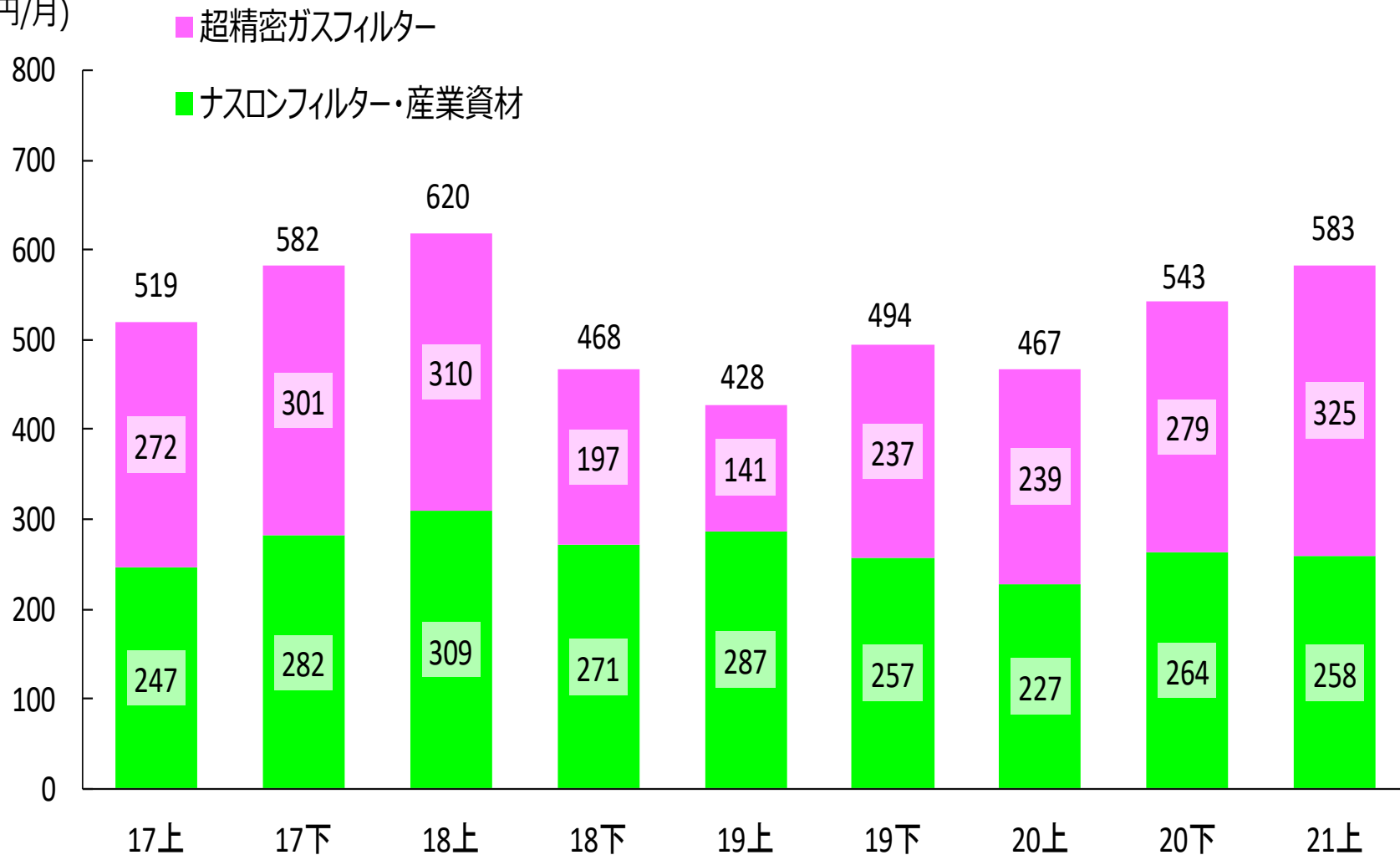
※タイ精線は21/3～9月の7カ月平均値にて計上。

LMEニッケル価格・為替推移

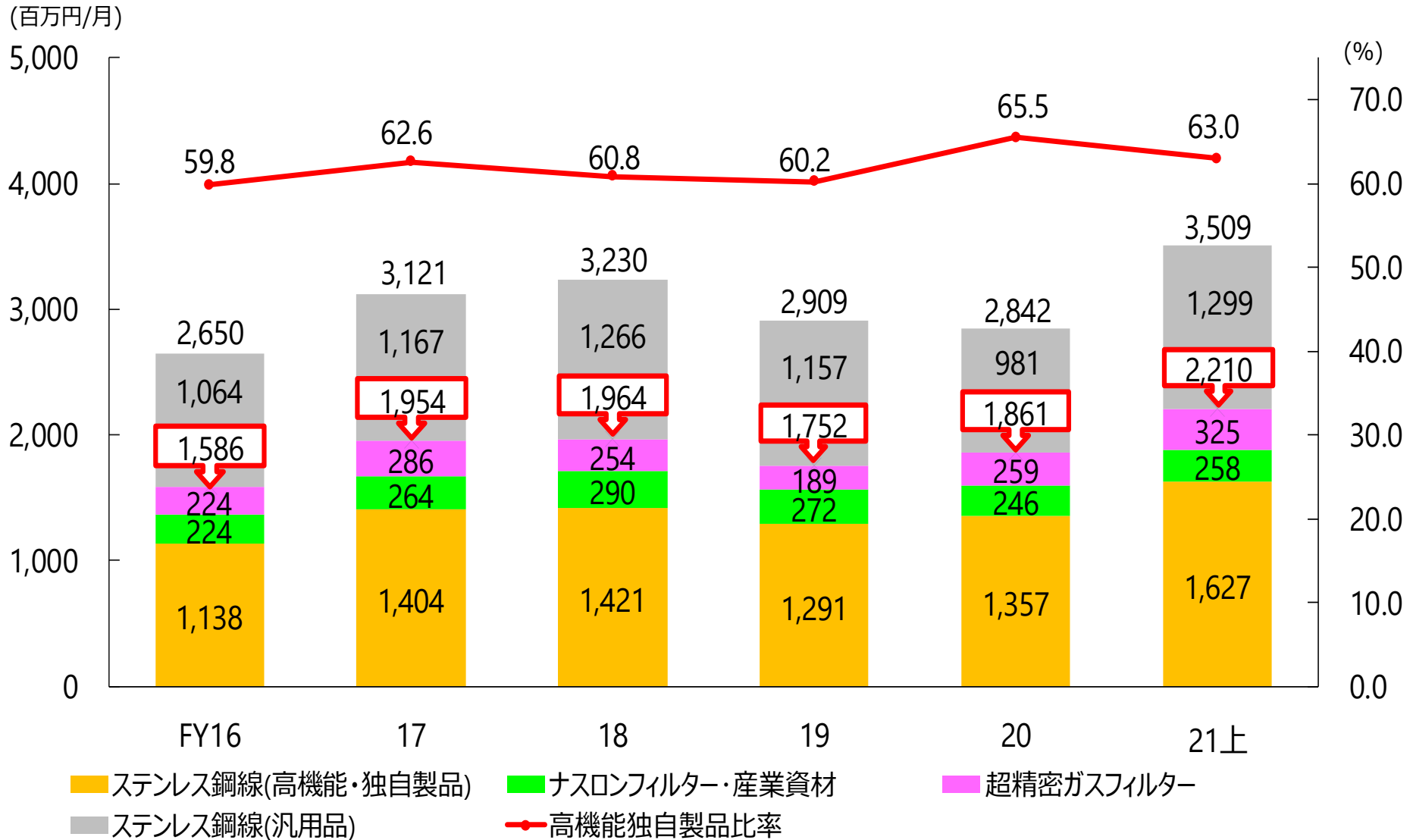


部門別売上高の状況(金属繊維)

(百万円/月)



高機能・独自製品の売上高



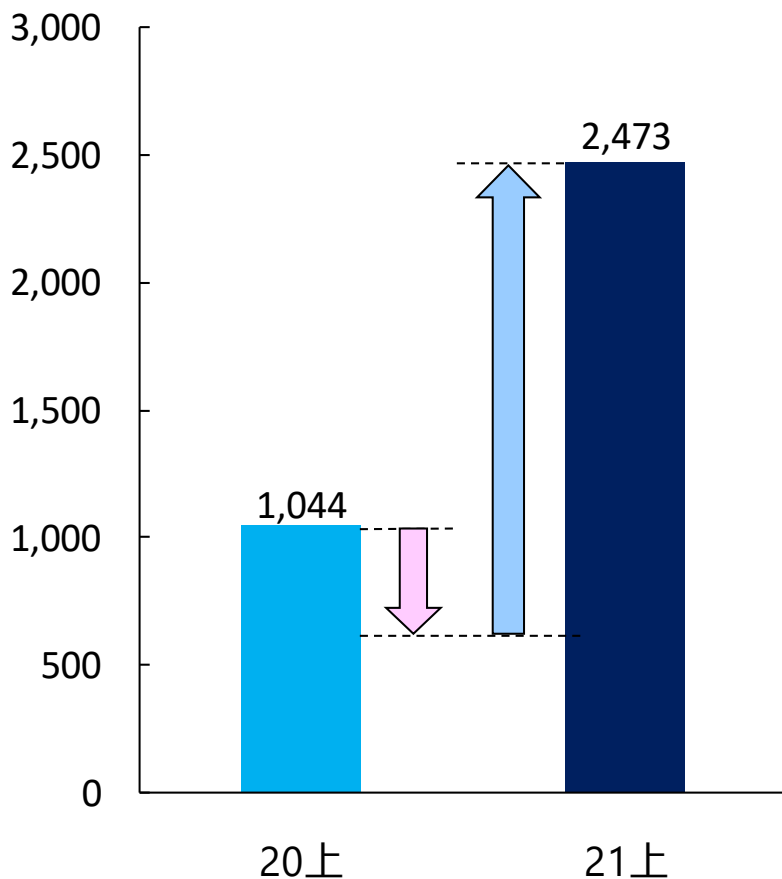
※タイ精線は21/3～9月の7ヵ月平均値にて計上。

上半期経常利益の変化要因(前年同期対比)

【ロッド価格の前提】

	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
20上期	6.0	107.9
21上期	8.3	110.8

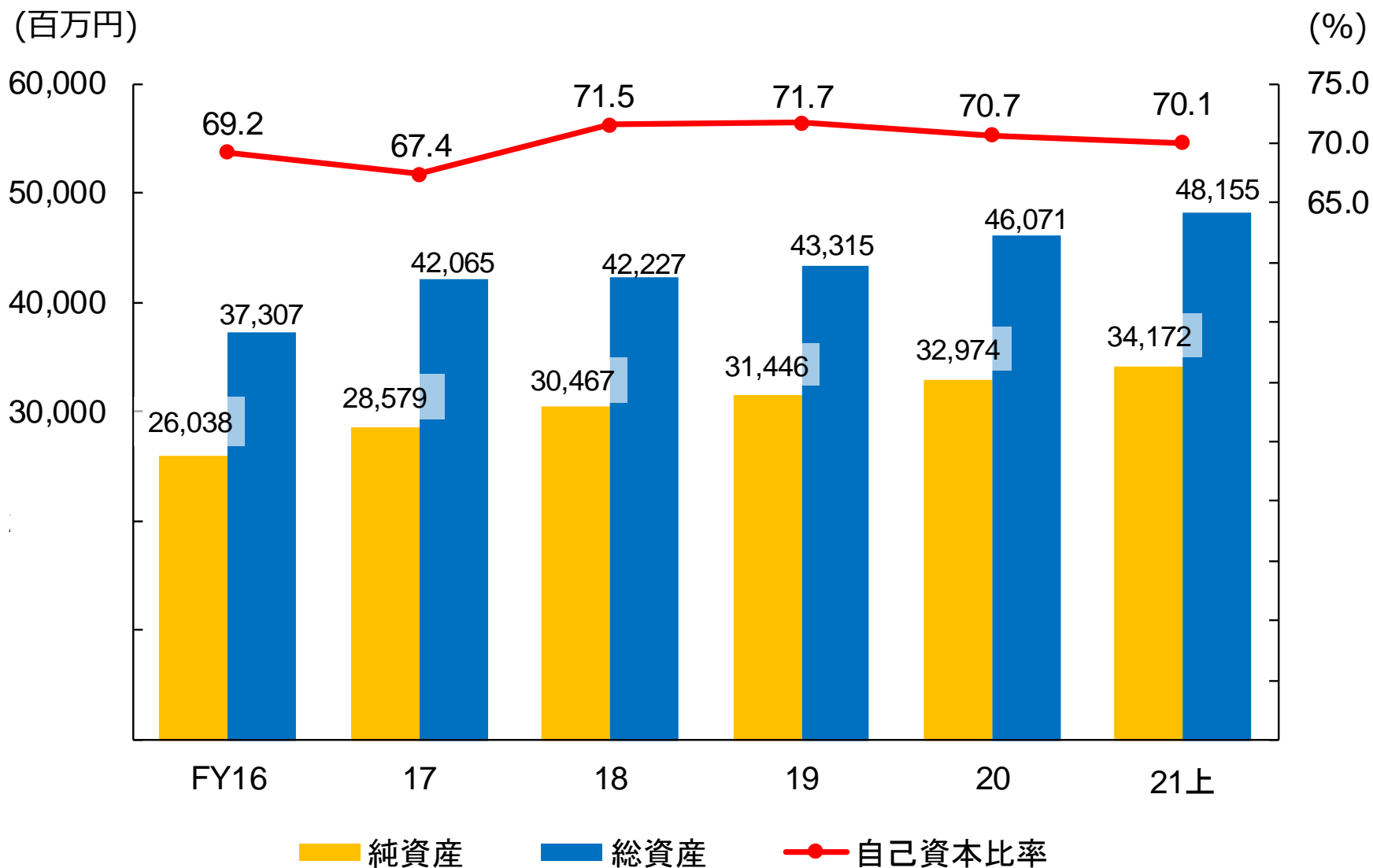
(百万円/半期)



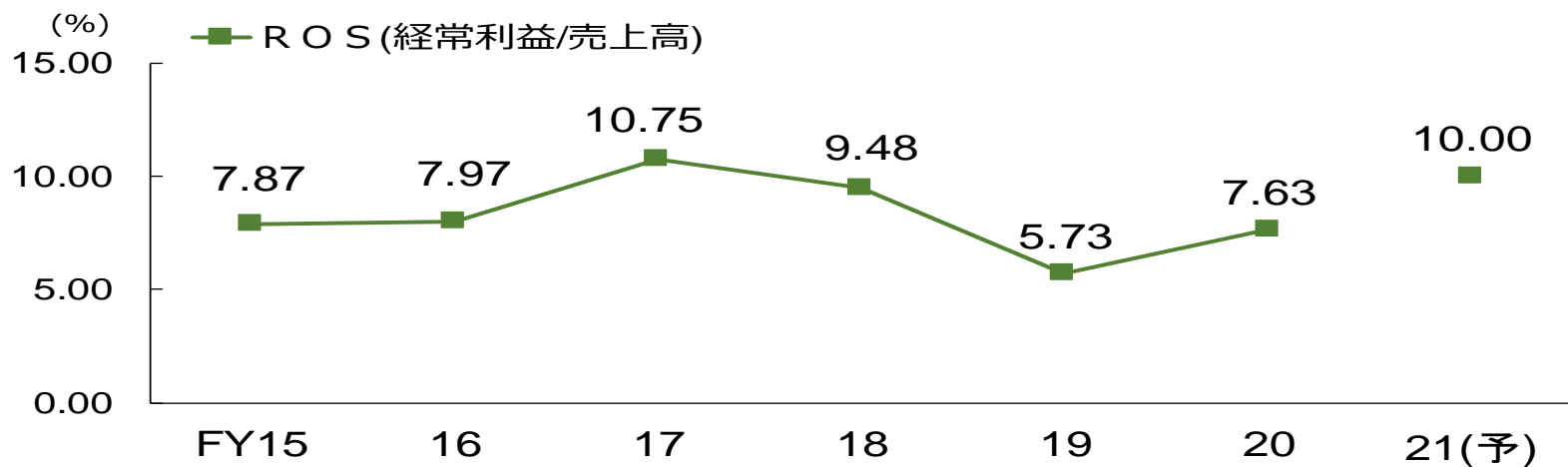
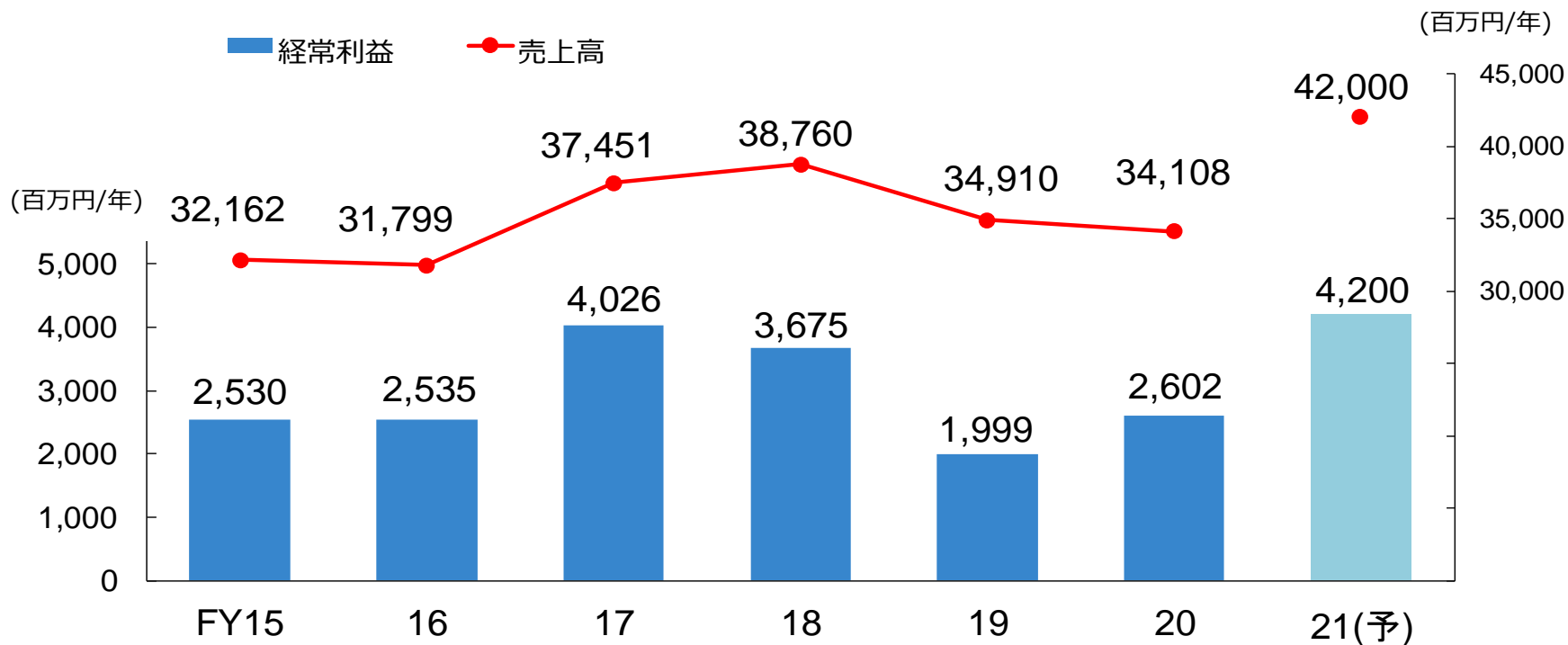
(百万円/半期)

20年度上期経常利益		1,044		
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+200
		数量変化	-	+1,170
		内容差	-	+397
		固定費	▲ 280	-
	合計	▲ 280	+1,767	
	営業外損益	▲ 58	-	
21年度上期経常利益		2,473(1,428)		

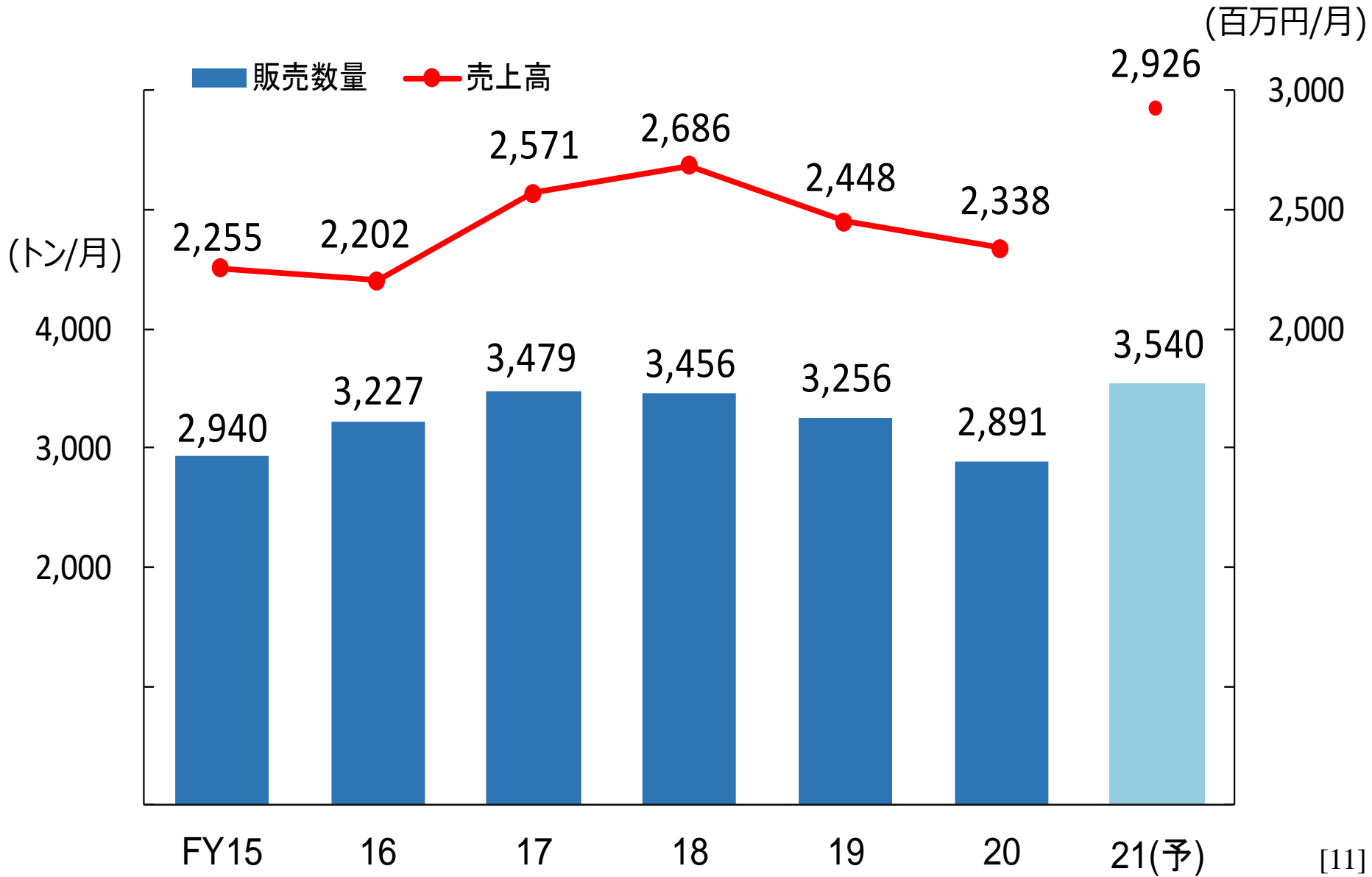
総資産・純資産・自己資本比率



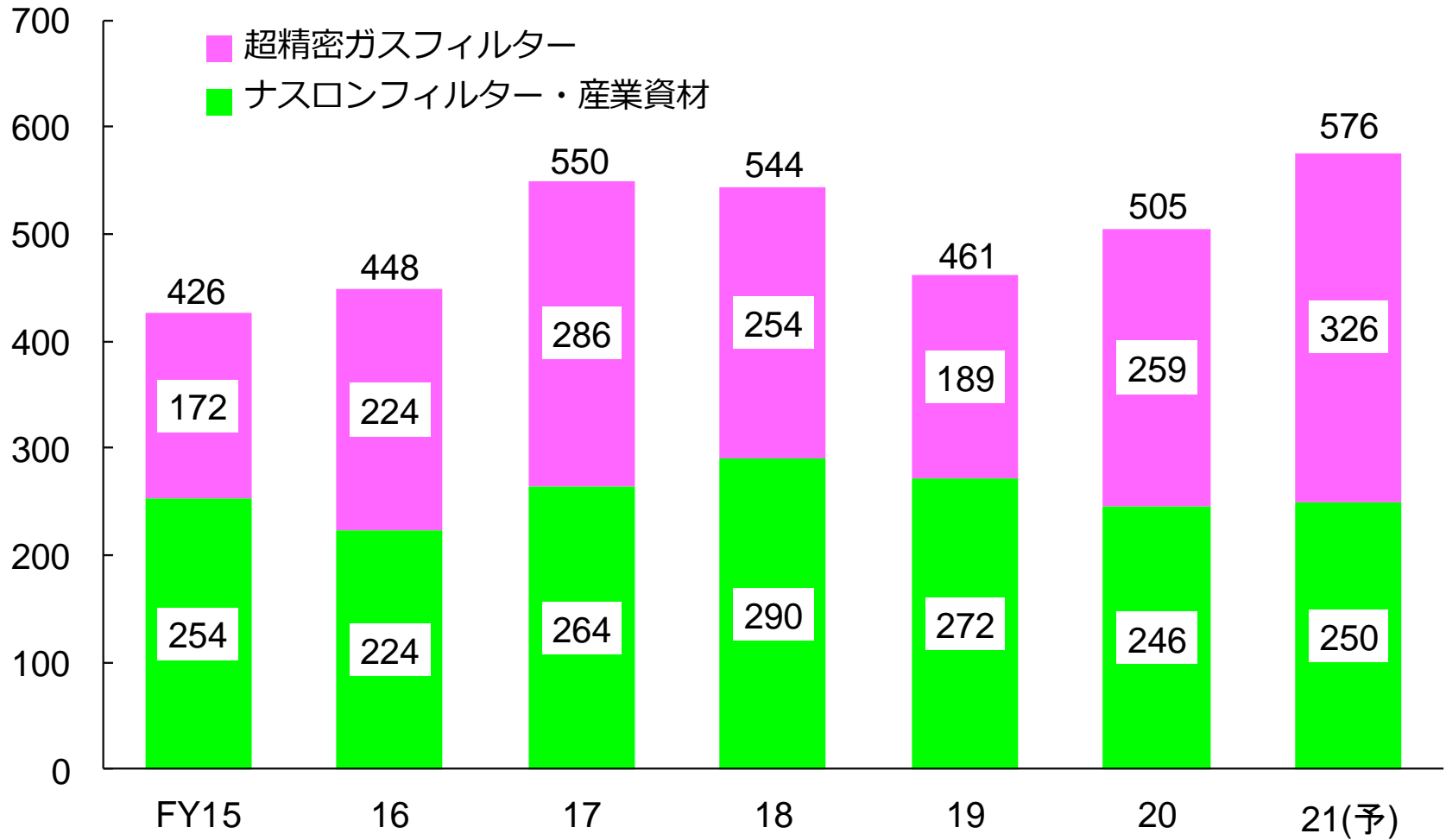
21年度 連結業績見通し



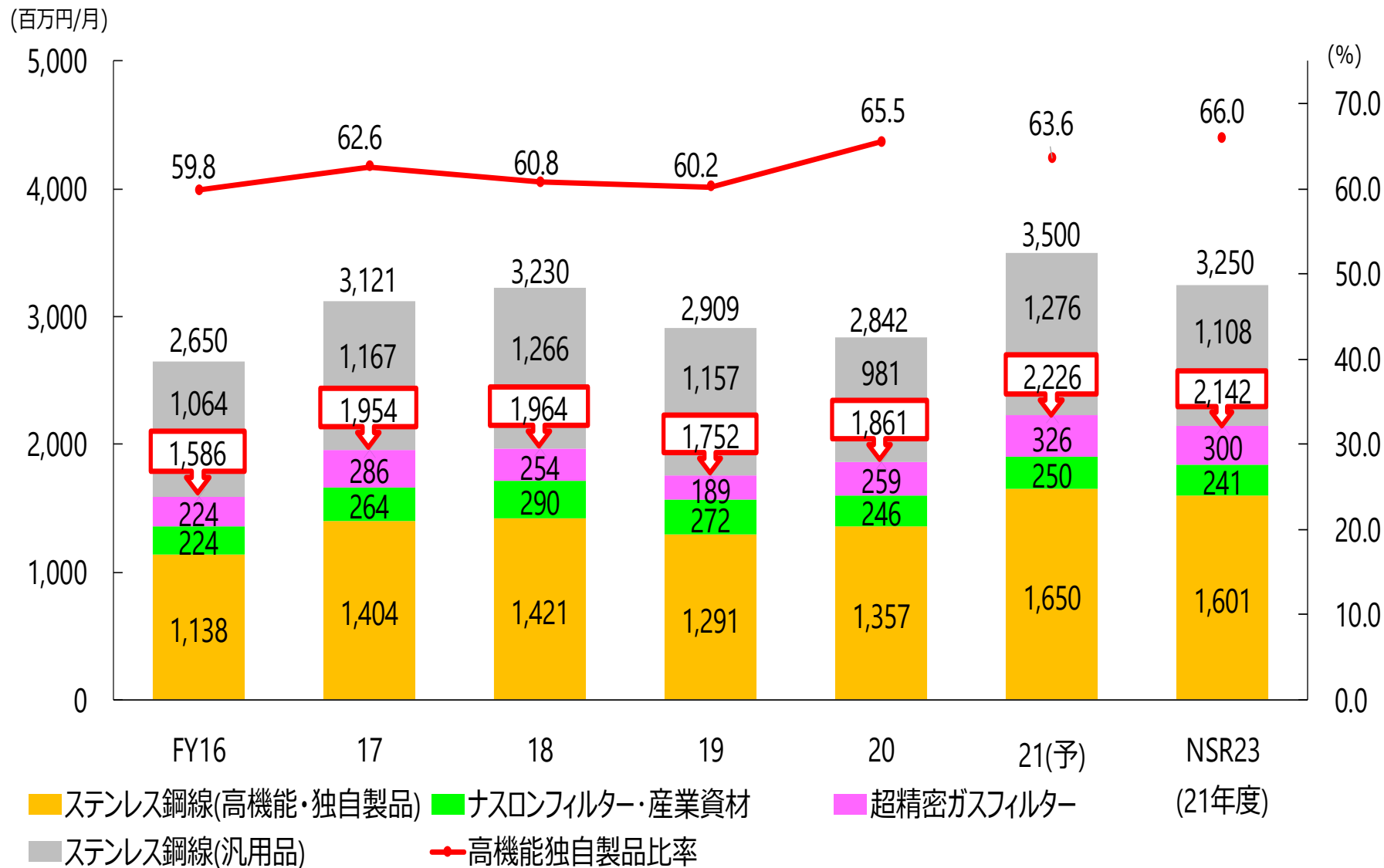
部門別売上高の見通し(ステンレス鋼線)



(百万円/月)



高機能・独自製品売上高の見通し



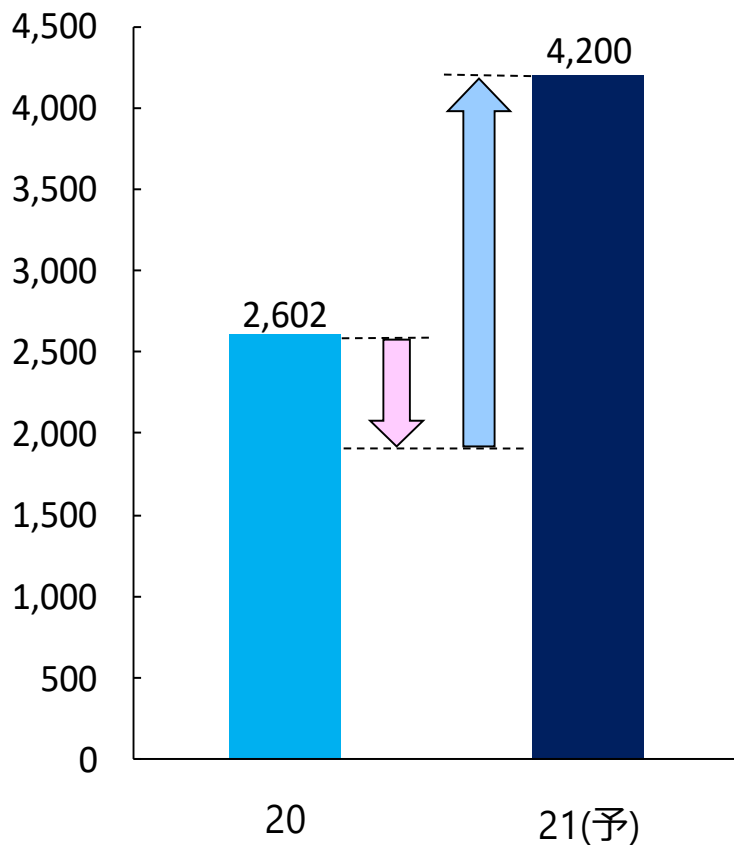
経常利益の変化要因(当期予想前期対比)

【ロッド価格の前提】

	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
20年度	6.8	107.1
21年度	8.5	111.1

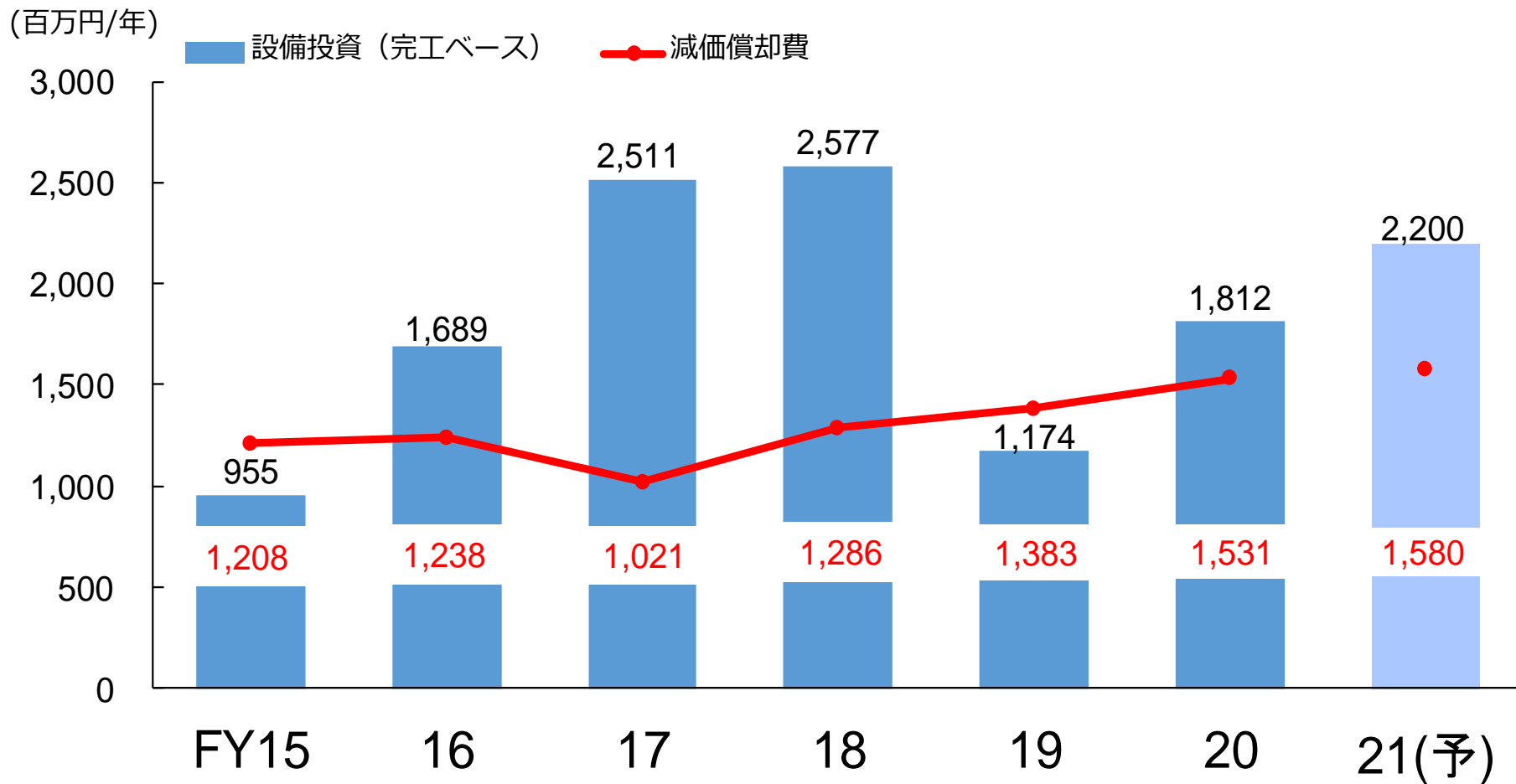
(百万円/年)

(百万円/年)



20年度経常利益			2,602	
対比変化	営業損益	Ni市況	-	+430
		数量変化	-	+1,000
		内容差	-	+800
		固定費	▲ 410	-
		合計	▲ 410	+2,230
	営業外損益	▲ 222	-	
21年度経常利益			4,200(1,598)	

設備投資・減価償却費の推移



	20年度		21年度	
	中間期	通期	中間期	通期(予想)
経常利益 (百万円)	1,044	2,602	2,473	4,200
当期純利益 (百万円)	732	1,826	1,740	2,940
配当 (円/株)	40	110	100	200
配当性向 (%)	33.5	37.0	35.2	41.7

[株主還元のお考え方] 連結配当性向40%程度を目途に還元



(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。